

「医療安全の基本」をいま,もっとも簡潔にわかりやすくまとめた実践書!
すぐに使える! 増刷出来!

歯科診療室での 医療安全実践ガイド

起こりやすいエラーの予防と対応策

【編著者】

石川 雅彦 (東京医科大学医療安全管理学講座教授/公益社団法人地域医療振興協会 地域医療安全推進センター長)

平田創一郎 (東京歯科大学社会歯科学研究室 教授)

中島 丘 (みほ歯科医院院長/鶴見大学歯学部歯科麻酔学講座非常勤講師/明海大学歯学部総合臨床医学講座麻酔学分野非常勤講師/埼玉医科大学医学部臨床医学部門麻酔科客員教授)

【著者】

長坂 浩・齋藤高弘・町野 守・別部智司・小早川元博・山口秀紀・米山武義・守安克也・今村栄作・浅野倉栄・山本真樹・田口章太・久保不二子

●本書は、医療機関にとって最優先課題である医療安全を推進するために必要な考え方や具体的な取り組みを“読んですぐに使える”をコンセプトに編集しました。

●実際に起こりやすいさまざまな場面でのエラーをピックアップし、その予防と対応策を豊富な写真と事例で紹介しながら、簡潔にわかりやすく解説しています。どの項目から読んでいただいても、ポイントが一目でわかるような構成です。

●医療安全に関するリスクセンスを磨き、安全で良質な歯科医療の提供のためにぜひご活用ください。



C O N T E N T S

【総 論】

- ①なぜ、今、医療安全なのか……?
- ②歯科における医療安全対策の特殊性
- ③歯科医療におけるインシデント・アクシデントの現状と課題、歯科医療安全管理体制構築のための指針
- ④「患者さんが必要とする医療を安全に実践する」ための教育・研修プログラム
- ⑤医療安全管理を確立するためのコミュニケーション・マネジメントとは

【各 論】

- エラーの予防と対応策
(大学病院・専門医療における・研修歯科医が起こしやすい・開業歯科医院における・小児歯科・障害者歯科・矯正治療における・口腔外科における・インプラント治療時・口腔ケアや訪問歯科診療時)
- 歯科衛生士が取り組む医療安全
- 医療安全のための分析ツールとは
- 院内スタッフが報告するインシデントレポート
- これだけは知っておきたい医療安全のための感染防御
- これだけは知っておこう! 医療安全に必要な投薬禁忌・薬剤知識
- 医療安全のためのカルテ記載法
- 医療安全のための情報収集はどのようにするか?
- 器材の保守点検不備、器材がひき起こすエラー ほか

【コラム】

モニタって何?
歯科診療にあたり、最も大切なことは
投薬した薬剤で副作用が出てしまったら ほか

B6判/216頁/2色刷
定価(本体3,400円+税)
ISBN978-4-263-44321-7

医歯薬出版株式会社
〒113-8612 東京都文京区本駒込 1-7-10
TEL.03-5395-7630 FAX.03-5395-7633
<http://www.ishiyaku.co.jp/>



患者急変！ さあどうする！ そのとき必ず役に立つ1冊です！

これで安心！

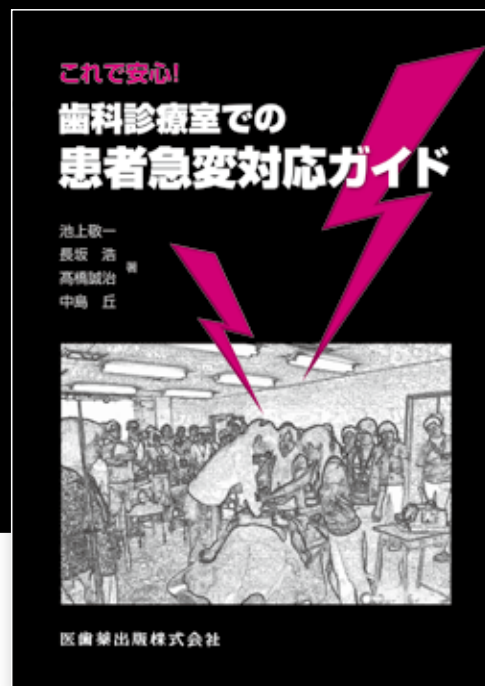
歯科診療室での 患者急変対応ガイド

池上敬一（獨協医科大学越谷病院救命救急センター長・教授）

著 長坂 浩（埼玉医科大学医学部臨床医学部門麻酔科教授）

高橋誠治（日本歯科大学附属病院歯科麻酔・全身管理科准教授）

中島 丘（みほ歯科医院院長/鶴見大学歯学部歯科麻酔学講座非常勤講師/明海大学歯学部総合臨床医学講座麻酔学分野非常勤講師/埼玉医科大学医学部臨床医学部門麻酔科客員教授）



●本書は単なる救急蘇生法を学ぶ本ではありません。歯科診療中に患者さんが急変する前兆に気づき、早い段階で危険性を予測し対策を講じることで、歯科医療（診療）の質と安全を向上させるための本です。

●卒後教育で患者急変対応を学び、救急蘇生法の講習会で研修を受けても、実際の歯科診療室において、いざというときどうするかの手順を習得することは難しいのが現状です。

●本書では、診療中の歯科医師が、患者さんが急変する前兆に気づくためのポイントを整理し、迅速な対処に必要な知識とスキルを、シミュレーションで養えるようわかりやすくまとめました。

●白衣のポケットに入るサイズ、簡潔・平易な記述ですので、患者さんに接する機会の多い歯科衛生士さんもお読みいただけます。

■B6判／168頁／2色・一部カラー

■定価（本体3,200円＋税）ISBN978-4-263-44320-0

このような先生・スタッフにおススメです……！

- ◇ 歯科診療で「読んで役に立つ」実用書を探している
- ◇ 歯科診療で「患者さんの顔色が悪くなった」「気分が悪い……」との経験がある
- ◇ インプラント治療を安心・安全に成功させたい
- ◇ インレー・クラウンを飲み込ませそうになった経験がある
- ◇ 救急蘇生の講習会は「つまらない……」,「現場で役立たない??」と思った
- ◇ 訪問歯科診療、高齢者・有病者歯科診療に取り組んでいる、または始めようと考えている
- ◇ モニタ（血圧計・パルスオキシメータ）を上手に活用したい

<主な目次>

- 1 この本のねらい
 - 2 歯科診療室における急変
 - 3 患者急変対応の実際
 - 4 必要な知識
 - 5 必要なスキル
 - 6 シナリオ式事前問題
 - 7 歯科診療所患者急変対応コースの概要
 - 8 急変時対応のアルゴリズム
 - 9 発展学習のための資料
 - 10 救急蘇生講習会で使われる医学用語
- 巻末カラー写真

医歯薬出版 ご注文承り書

すぐに使える! 歯科診療室での医療安全実践ガイド ()冊 ()冊

これで安心! 歯科診療室での患者急変対応ガイド ()冊 ()冊

☐ ご指定納入店 () (納入店ご指定の場合 手数料はかかりません) ☐ 直送希望 (一回の発送につき手数料 450円が別途かかります)

●お名前

●TEL

●ご住所 (〒 —)

★必要事項をご記入の上、FAX. 03-5395-7633 にご送信ください。★弊社ホームページ <http://www.ishiyaku.co.jp/> からもお申し込みいただけます。

医歯薬出版株式会社 〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10 TEL.03-5395-7630